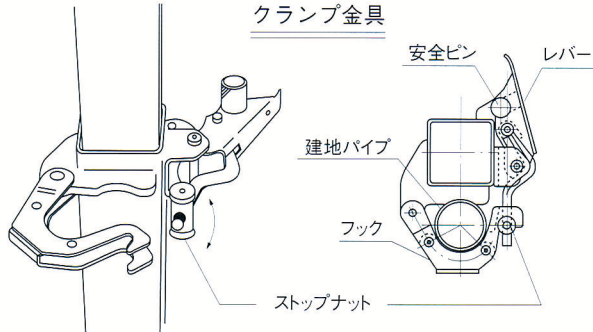


●使用方法

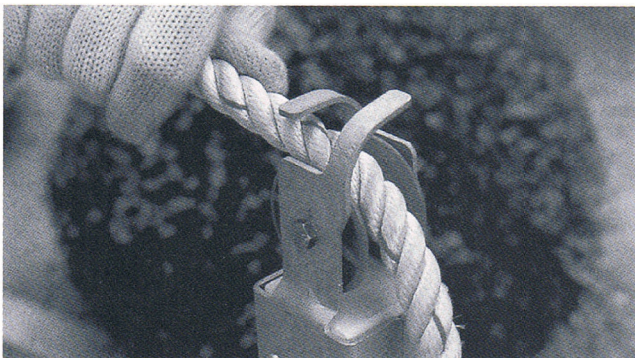
①作業準備

- ストップナットの位置の調整
- 枠組材建地の太さ(φ42.7～46)に合わせ、調節が可能です。

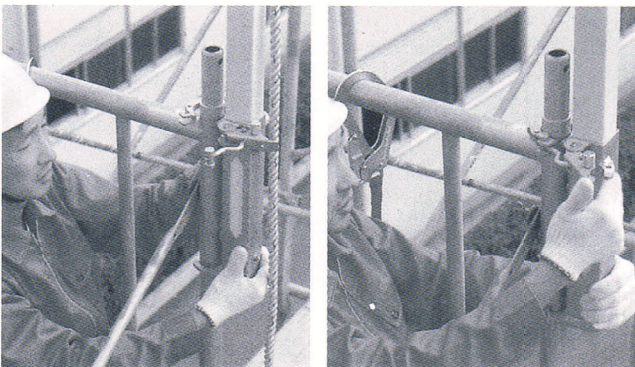


②SLポール

- ①地盤上で、SLポール(3本)に親綱をロープガイド金具に取付ける。
- 緊張器の右・左は、作業の状況を考える。
- 取付け(盛替え)作業は、枠組足場を組てる(解体作業時)も下の層で行う。
- 3層目からの盛替え・解体作業は、最大4スパン。5層目以上は、最大8スパン。
- SLポールの取付けは、上層の布板を取付ける前に行う。



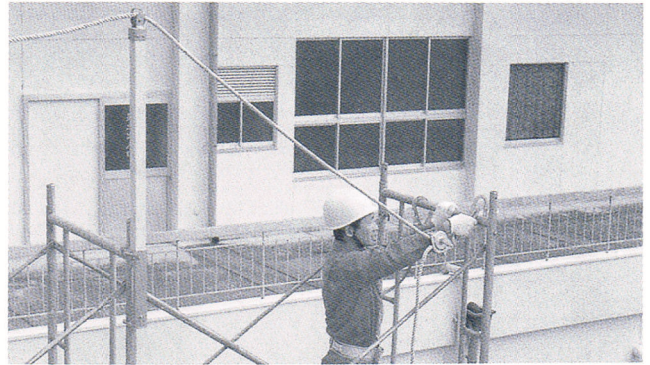
- ②SLポールの下部を枠組材建地にはめ込みクランプ金具を枠組材の水平部に乗せる。
- ③クランプ金具のフックにストップナットを掛けてレバーを引く。(安全ピンがロック状態になる。)



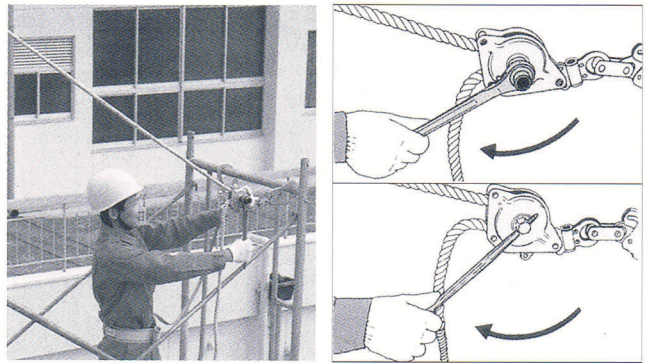
(注)取外し時は、安全ピンを上部に引き上げてから、レバーを開く。

③親綱の取付け(固定・緊張)

- ①親綱の両端のフックを、組立てる下の層で、頂部の枠組材水平部に取り付ける。



- ②親綱の両端のフックを取付けたら、ロープをある程度『手』で引張り、その後、緊張器を使い『きちん』と張る。



レンチまたはシノウを用いて、矢印(←)の方向に回転させて親綱を緊張して下さい。

④SLポールの盛替え・・・組立ての終わった後で



- ①枠組みの組立てが終わったら緊張器で親綱を『ゆるめる』。
- ②足元の親綱フックを外し、SLポールを外す。
- 取付けの逆の手順で行う。
- ③SLポールを上部の枠組材に取り付ける。
- ④SLポールの取付けが完了したら、親綱フックを水平材に掛け親綱を緊張する。シノウなどを開放孔に差し込んで押爪を起こして下さい。

